



自民党米作りプロジェクト

自民米が出来るまで

稲作カレンダー



趣旨

米は日本人の主食であり、食生活に欠かすことができない農作物である。食生活だけでなく、日本にとって、稲作は文化や自然環境の保全、美しい景観など、様々な面で礎となっている。こうした考えのもと、自民党の国会議員が自ら田植えなどの米作りを行い、その体験を通じて食に対する感謝や農業の大切さを発信していく。

構成

二階俊博オーガナイザー（総括）、森山裕リーダーほか
プロジェクトメンバー約120名

協力

J A 西東京、J A 東京中央会、J A 全中、全国農業会議所

取り組み状況

- 03月24日 プロジェクト発足（初会合）
- 04月01日 田起こし 井上信治マネージャーはじめ議員3名参加
- 05月09日 播種
- 06月15日 代かき
- 06月17日 田植え 二階俊博オーガナイザーはじめ議員30名、総勢約110名参加
- 11月04日 稲刈り 二階俊博オーガナイザーはじめ議員12名、総勢約100名参加
- 12月06日 自民党収穫祭（自民党本部・永田町）